

第42回

武左衛門 ふる里まつり

とき
令和8年 8月14日(金)
18:30～

ところ
日吉夢産地 (鬼北町大字下鍵山)

☆あなたの願いを届けよう

『〇〇さんへ 私からの嘆願書 5カ条』募集

～武左衛門は、日吉村の百姓で、寛政5年(1793)吉田伊達藩に起きた百姓一揆の指導者である。藩の圧政で農民の生活が窮乏を極めたため、意を決して3年がかりで同志をつくり、領内83か村から1万人に及ぶ農民を決起させた。そして、年貢の引き下げなど11カ条からなる嘆願書を提出し、総ての要求を裁可させ百姓一揆を成功に導いた～

この武左衛門一揆11カ条の
嘆願にちなみ、皆さんから願いのある相手へ、
『〇〇さんへ 私からの嘆願書 5カ条』
願い事をおくりませんか？

願い書

家族 へ

- 一、お母さん。お父さんとお兄ちゃんが 好きじゃないから。といって、私の好きな食べ物で作るおひん度を減らさないでください。
- 二、お父さん。荷物をけんがんに置いたラグメの荷物、たまごあんぱん、けい、お父さんも置いてませんか？
- 三、2人のお兄ちゃん。いつも優しくて言うことありません。(1つ願うなら、お兄ちゃんもきげんをきくってほしいです)
- 四、みんな 野球を見るときは「野球にする」と報告してください。心の準備が大切です。
- 五、これからもうすーと仲良し家族でいてください!!!

お娘

より

過去受賞作品

願い書

(例1) 天国にいる親父へ

- 一、昔のようにタコ刺しで一杯やりたいので、必ずお盆には家に帰ってくれ。
- 二、もう一度夢の中に出てきて、小学生の僕を潮干狩りに連れて行ってくれ。
- 三、俺が親父のもとに行ったら、またあなたの子どもにしてくれ。
- 四、お袋はまだまだ元気なので、もういつときあなたの元へ誘わないでくれ。
- 五、最後に、秋のお彼岸の墓掃除は、さばらせてくれ。

(例2) 学校の先生へ

- 一、通信簿の○を1つか2つ◎にしてほしい。
- 二、宿題は少なくしてほしい。
- 三、給食が余っているなら、おかわりは自由にしてほしい。
- 四、夏は教室に扇風機を。
- 五、少しでもいいのでお昼寝時間がほしい。

〈願い書の相手〉 父母、子ども、孫、友だち、上司、部下、同僚、恋人、歴史上の人物など相手は問いません。

〈応募方法〉 用紙は自由です。表面に「〇〇さんへ私からの嘆願書 5カ条」を、裏面に応募者氏名(ふりがな)、年齢、住所、電話番号をご記入ください。

※作品の展示は表面のみ。優秀作品については機関紙に掲載のほか、報道機関に発表させていただく場合がありますが、応募者氏名の掲載・発表については、ご連絡し確認させていただきます。
上記以外の利用することはありませんのでご安心ください。

〈締切日〉 令和8年7月17日(金)必着

〈発表〉 応募いただいた全作品を8月上旬から中旬まで日吉夢産地にて展示します。優秀作品には特産品を贈呈します(対象者に別途通知)。

〈応募・問い合わせ先〉 〒798-1502 愛媛県北宇和郡鬼北町大字下鍵山463
武左衛門ふる里まつり実行委員会(日吉公民館内)
TEL(0895)44-2211 FAX(0895)44-2870

武左衛門行列に
参加してみませんか？
お申し込みは
日吉公民館